

伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会だより

# チ・ラ・リ

～個性あふれるまちづくりへ～

第21号 平成16年9月22日発行

○発行：伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会 ○編集：伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会事務局  
○事務局：西宇和郡伊方町湊浦1993番地の1 伊方町役場内 ☎0894-38-2670



知事・町長握手

## 合併協定調印式開催



協定書



協定書サイン風景

平成16年9月9日(木)瀬戸町民センター3階大ホールで午後3時30分から3町長による『合併協定書』の調印が行なわれました。

合併協定書の内容は、基本的協議項目5件、合併特例法に規定されている協議項目6件、その他必要な協議項目10件、並びに主な事務事業14件合計35件であり、合併協議会での協議結果による調整方針として確認されているものです。



◆ 知事を囲む3町長



◆ 知事等署名  
署名をされる加戸知事、  
高門県議、藤田部長

合併協定調印式では、井上協議会長あいさつの後、畑中幹事長から合併協議会の経過の概要報告、続いて合併協議会事務局長から、署名調印する合併協定書について説明がありました。

その後、合併協定書へ3町長が署名押印し、立会人として加戸知事、高門県議会議員、藤田八幡浜地方局総務福祉部長署名の後、合併協議会委員が署名を行いました。

署名終了後、加戸知事から3町長一人ひとりに協定書が手渡され、知事と手を取り合い記念撮影が行われました。

続いて、来賓の加戸知事、県議会議長(代理高門清彦県議)からそれぞれ協定調印を記念した祝辞をいただきました。

合併協定調印式終了後には、協議会委員等全員で記念撮影を行い、新町に向けて大きく踏み出したこととなります。



◆ 伊方町委員署名

各町協議会委員の  
署名の様子



◆ 三崎町委員署名



◆ 瀬戸町委員署名

## 会長あいさつ

瀬戸町長 井上善一

調印式にあたりましてご挨拶申し上げます。

まず最初に先の台風16号、18号の強烈な台風が日本列島を縦断し、この地域におきましても大変大きな被害を受け、公共災害あるいは交通被害並びに民家の被害等相当な被害の報告を受けております。被害を受けられました関係者の皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧に期待を致しているところであります。

本日の合併協定調印式にあたりまして、加戸知事様におかれましては公務御多端にも関わりませす、ご臨席してご立会いただきますことを心より厚くお礼申し上げます。

また、合併協議会の顧問であります県議会議員高門清彦様におかれましてご臨席を賜り深く感謝を申し上げます。

ご案内のように、この3町合併協議会のスタートは平成14年の9月に2町で任意協議会を立ち上げまして、15年1月からは法定合併協議会に移行し、その後三崎町が加わりまして、3町合併協議会として今日を迎えました。

合併協議を始めてから2年間にわたり作業を進めて参りましたが、先日その所定の協議項目につきまして、協議が整い、確認がされたところでございます。

この間、委員の皆様方におかれま

しては大変熱心に、また精力的にご協議をいただきましたことを、この場をお借りしましてお礼を申し上げます。

特に、この協議会は各町の委員が17名で、全体では52名という大変大きな所帯でございます。これは、今回の合併に際しまして、できるだけ大勢の皆様方に参画をいただきたい。特に民間有識者の多くの方々に参加をいただくことが望ましいという認識からお願いをしたものでございます。

そのようなことで実質的な審議はそれぞれ4つの小委員会に付託をいたしまして、委員長さん方を中心に取りまとめをいただいたところであります。そのような意味では大変ご苦勞をされたことと思っております。ここに改めてその御苦勞に対しまして敬意と感謝を申し上げます。



◆ 会長あいさつ

この佐田岬半島の3町というのは、伊方の原子力発電所という特殊な実情がございますけれども、柑橘栽培を中心とする農業と沿岸漁業を中心とする水産業という産業構造という面では一にするところがございまして、共に豊かな自然を博しております。

この3町が合併協議を行い、新しいまちづくりに取り組んできた訳でございますが、新しい町となるこの半島地域というのは、半島であるがゆえの特殊な事情と言いますか、宇和海と伊予灘の二つの海にそれぞれの入江に集落が点在し、発展してきたという特殊な事情がありますし、さらに、九州との接点、あるいは文化の入口出口という意味で、あえて言えば半島文化というもの長い歴史と伝統の中で培われている地域であり、その半島文化とも言うべきものをそれぞれの町が特徴として活かしてきました。

今後は、合併によりましてさらに拡大、発展していく、そういうことが今回の合併の意義でもあろうかと思っております。

「この3町の風薫るまち新しいかた」というタイトルで新町将来構想と新町建設計画を策定いたしました。よろこびの風といふことにはたなるならば、少なくとも先般の16号、18号のような強風あるいは暴風は要らないわけでございますが、3町の町民が一体となった交流による「ふれあいの風」、そして互いを信頼し認め合う「いたわりの風」「思いやりの風」その

ような風を、是非吹かせていかなければならないと思っております。

そのような意味ではこれからの皆様方のお一層のご協力、ご指導を賜りますようお願いを申し上げます。どうぞご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。



◆ 記念写真

## 第十九回 合併協議会報告

平成十六年  
九月三日(金)～六日(月)  
伊方町民会館

### 1、報告された事項

○住民説明会の報告

### 2、確認された事項

○新町将来構想の策定及び  
新町建設計画の作成につ  
いて

第十六回協議会で提案され  
ておりましたが、3町の合併に  
伴います市町村建設計画に係  
る協議について、県からの異議  
のない旨の回答を得て確認の  
作業をすることとしたして  
おりました。

ついでには、八月二十七日付け  
で、県知事より異議のない旨の  
回答をいただいたので最終確  
認されました。

○町議会議員の任期及び定  
数の取扱いについて

○合併協定書(案)について



## 各町主催による住民説明会が終了

3町の合併に向けて、  
これまでの合併協議会  
で確認された事項につ  
いて、住民の皆様に関  
知と説明を各町主催に  
より、八月十九日から  
九月二日にかけて、十  
会場(伊方町六、瀬戸町  
二、三崎町二)で開催さ  
れました。



● 町見公民館



● 瀬戸町民センター



● 三崎町民会館

### ○各町の住民説明会 の報告

説明会における各町民  
の皆様方の意見を総括し  
たしますと、各種協議の経  
過に一部ではありますが、  
不満や不安の声がありま  
したが、総じては、「3町合  
併は既定の路線」であるとの  
認識であったと伺えま  
した。

その中でより適切な合  
併協議を進め、日常生活や  
住民サービスに急激な変  
化が生じないよう新町の  
均衡ある発展を願う声が大  
勢であったと捉えていま  
す。

### 【御礼並びに報告】

第18回合併協議会において『新町名称名付け  
親大賞』を受賞された伊方町川永田 稲月忠男様  
が賞金10万円を「つわぶき荘」の介護用品等整備に  
役立ててほしいと、ご寄付されたことをつわぶき荘より  
報告をいただきました。

稲月様の善意に感謝し、紙上から厚くお礼申し上  
げます。

ご意見を  
お寄せ下さい！

合併に関する皆様のご意見をお寄せ下さい。

\* 伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会事務局 \*

Tel: (0894) 38-2670 Fax: (0894) 38-2669

ホームページ: <http://www.ikata-setogappei.jp/>

E-mail: [is@ikata-setogappei.jp](mailto:is@ikata-setogappei.jp)

※ 合併担当窓口 ※

\* 伊方町役場企画財政課 \*

Tel: (0894) 38-0211(代)

Fax: (0894) 38-1373(代)

\* 瀬戸町役場総務課 \*

Tel: (0894) 52-0111(代)

Fax: (0894) 52-0570(代)

\* 三崎町役場総務課 \*

Tel: (0894) 54-1111(代)

Fax: (0894) 54-1988(代)